

# 高アミロース米 小学生ら田植え

## 新潟・長岡高専が講座

講座を開き、高アミロース米「新潟79号」の田植えをした。



泥んこでも楽しかった  
田植え

田植えは、市内外から小・中学生30人が参加し、廣嶋総一さんの10坪の圃場（ほじょう）で行われた。

「新潟79号」を開発した、新潟県農業総合研究所作物センター育種科品種育成グループ専門研究員・（博士）の石崎和彦さんも参加。米を食べても食後の血糖値が上がりにくく、生活習慣病や太り気味の人に向くと、品種の特性を説明した。

見附市立西中学校3年生の川崎匠さんは「塾の先生に勧められて参加し

た。田んぼの中は、ねちねちして気持ち悪かったが楽しかった」と話した。

「新潟79号」の活用は長岡市産学共同実験事業として、長岡高専のほか、(有)エコ・ライス新潟、ブルボンが連携している。ブルボンの商品開発センター健康科学研究所研究推進室の金子愛さんは「秋に収穫された米から、新しい商品開発を手がけたい」と話している。